

宅建政連は会員のために活動します！



宅建政連

61

平成30年9月



ごあいさつ

会長 坂本 久

日頃より、会員の皆様には、本連盟の運営にご協力いただきありがとうございます。神奈川県宅建政治連盟の3期目の会長職を拝命いたしました。

これまで4年間を振り返ると、一つの要望を成果として結果を出すために、顧問議員をはじめ、各政党・会派と時間をかけ、粘り強く意見交換を繰り返し、多くの時間を割いてきました。その結果、横浜市の水道

加入金の一部減額を盛り込んだ条例改正をはじめ、要望に対する成果がいくつもあがってきました。会員のリアルタイムな現場の声を聞き、また、消費者、地域のニーズに寄り添いながら規制緩和や制度改革に向けて取り組んで参ります。

また、このたび全宅連会長に就任し、これまで以上に全宅連と全政連との連携強化に努め、税制改正をはじめ、国に対する要望について活発な意見交換を行って参ります。

会員の皆様におかれましては、引き続き、業界の発展のため、本連盟の活動にご理解とご協力いただきますようお願い申し上げます。

坂本会長の活性化に向けての動き

菅官房長官と不動産流通活性化について活発に意見交換

平成30年8月7日、坂本会長と本連盟顧問議員の菅義偉内閣官房長官との対談が行われました。不動産流通の活性化について意見交換がなされ、冒頭坂本会長より、今年1月に改正された空き家等低額物件



の媒介報酬額の緩和について謝辞が述べられました。また、現在不動産業界が抱えている諸問題をはじめ、賃貸媒介報酬の適正化や宅地建物取引士への調査権限付与についても活発な意見交換をするとともに、業界の発展と会員のビジネスチャンス拡大に向けて今後の活動に助言を得られるようお願いしました。

安倍首相と経済活性化に向けて対談が実現

坂本 久 特別対談 安倍晋三

平成30年8月10日、首相官邸にて坂本久会長と安倍晋三内閣総理大臣との対談が実現しました。詳細内容は、全宅連発行のリアルパートナー 9月号または全宅連ホームページを御覧ください。

神奈川県議会議員を表敬訪問

8月23日(木)、本連盟顧問議員で神奈川県議会第111代議長に就任された桐生秀昭議員(自由民主党)を坂本会長はじめ本連盟役員が訪問しました。

神奈川県内における空き家問題や人口減少など住宅政策にも関係する諸問題について意見が交わされました。

前列左から桐生県議会議長、坂本会長
後列左から相沢常任相談役、中尾宅建協会副会長、水落副会長、
山野井横浜南部地区本部長、松中常任相談役、高杉幹事長



平成31年度予算および政策に関する要望 (ヒアリング) 始まる

6月8日(金)の自由民主党横浜市会議員団への要望活動を皮切りに、今年度も会員の声を反映し作成された要望書を基に、神奈川県および政令指定都市の横浜市、川崎市、相模原市に対し、安心・安全な住みよいまちづくりの構築に向けて、また、不動産取引における更なる業務の効率化に向けて、各地域で課題となっている事項を強力に要望して参ります。

要望活動は、総務・政策委員会を中心に6月から9月にかけて、各政党・会派に対して行います。要望結果等に関しては、改めて本紙で紹介していきます。

※7月末までに実施済みを掲載しております。

神奈川県に対する要望

<要望説明> 高杉尚男幹事長

<要望提出先>

7月13日(金) 立憲民主党・民権クラブ神奈川県議会議員団

7月18日(水) 自由民主党神奈川県議会議員団

7月27日(金) かながわ国民民主党・無所属クラブ神奈川県議会議員団

7月30日(月) 県政会神奈川県議会議員団

7月30日(月) 公明党神奈川県議会議員団



横浜市に対する要望

<要望説明> 嶋村悟総務・政策委員長

<要望提出先>

6月8日(金) 自由民主党横浜市会議員団

6月15日(金) 公明党横浜市会議員団

6月22日(金) 民権フォーラム横浜市会議員団



川崎市に対する要望

<要望説明> 伊藤俊美、前田茂、出口光徳、山口高生、宮田周

<要望提出先>

7月6日(金) 自由民主党川崎市議会議員団

7月6日(金) 公明党川崎市議会議員団

7月6日(金) みらい川崎市議会議員団



相模原市に対する要望

<要望説明> (相模南) 鈴木高広
(相模北) 森崎政明

<要望提出先>

7月24日(火) 公明党相模原市議会議員団



自民党神奈川県支部連合会建設グループとの意見交換会を実施

8月23日(木)、自由民主党神奈川県支部連合会の建設グループに所属する議員の皆様と意見交換会が行われました。今年度の神奈川県に対する要望事項に挙げた「反社会的勢力に関する情報開示について」を今回の意見交

換会のテーマとして取り上げ、具体例を交えながら不動産取引で発生している問題点について意見が交わされました。今後、会員の業務に役立てられるよう、制度改革等の意見交換を重ねていきます。

会費納入のお願い

日頃より本連盟の運営にご協力いただきありがとうございます。

本連盟では、会員の権益擁護のため、国や県に対しては不動産税制や土地

住宅政策など、地区連盟では、各市町村に対し各地区における課題解決に向けて要望活動を実施しています。

昨年度の要望活動の主な結果として、買取再販で扱われる住宅の取得等に係る特例措置の延長及び拡充や 400 万円以下の不動産取引における報酬額が改正現状調査などの必要経費の加算されました。また、横浜市では長らく要望してきた水道加入金の減額に関する条例改正が実現しました。

このような要望活動を継続して実施していくためにも会員の皆様のご協力が必要です。

会費納入につきましてご理解とご協力の程お願い申し上げます。

幹事長 高杉 尚男、財務委員長 三橋 義人



平成30・31年度 新体制スタート！

平成30年6月1日(金)に開催された年次大会と平成30年6月18日(月)に開催された幹事会において、平成30・31年度の本連盟新体制が以下のとおり決まりました。

() は
所属地区連盟を記載

副会長



水落 雄一
(湘南)

幹事長



高杉 尚男
(小田原)

総務・政策委員会



委員長
嶋村 悟
(横浜北)



副委員長
桐ヶ谷 修幸
(横浜東部)



副委員長
伊藤 俊美
(川崎北)



委員
羽根田 仁
(横浜中央)



委員
大西 祥史
(横浜南部)



委員
米田 宗充
(横浜西部)



委員
鈴木 修
(湘南)



委員
奥山 誠
(湘南中)



委員
栗山 隆太
(県央東)



委員
池田 健博
(相模南)

財務委員会



委員長
三橋 義人
(県央)



副委員長
中村 公則
(川崎中)



副委員長
横溝 徹
(横浜鶴見)



委員
村岡 一豊
(横浜中央)



委員
栗原 恵司
(横浜西部)



委員
芝 直也
(湘南)

監査役



林宝 充男
(湘南中)

常任相談役



松中 秀司
(川崎南)



相沢 一郎
(横浜西部)

宅建政連の要望活動

たつ けん せい れん
宅建政連は

街の不動産業者と消費者を守るため
住みよい街づくりに向けた
改善活動に取り組む政治団体です。



要望活動の流れ

あなたの声を

政策決定の場へ



神奈川県宅建政治連盟



宅建政連は、会員からの現場の声を集約し、国、県、市町村に対して規制緩和や制度改革に向けて要望活動を行っております。
会員のみならず、不動産業界を中心に規制緩和や改善に向けたご意見、ご要望がございましたら、下記メールアドレスまでお寄せください。

神奈川県宅建政治連盟 seiren@kanagawa-takken.or.jp

神奈川県宅建政治連盟

発行者：会長 坂本 久／編集：総務・政策委員会
〒231-0013 横浜市中区住吉町 6-76-3 神奈川県不動産会館

TEL 045 (633) 3053
FAX 045 (633) 3037